

婦人会だより

NO.178

H28.5.13

新年度のご挨拶を

申し上げます



大代婦人会 会長 佐藤京子
 ご挨拶に先立ちまして熊本、大分の大地震では沢山の方々が犠牲になりましたことに心より御冥福をお祈り申し上げます。

地域の皆様、各種団体の皆様に支えられまして第69回の総会も無事終わりと大代婦人会新支部長の下平成28年度新年度が4月17日の支部長会にて始まりました。今年度の行事予定が支部長の意見交換により次々と決まりさわやかな季節のさわやかな風がゆき過ぎるような支部長会でした。
 大代婦人会の部活動、層別活動、支部活動とこのように多方面からの地域貢献活動をしている婦人団体は数少なく町外の方々には自慢しながら、そして私達は切磋琢磨しながら日々を歩んで

行きたいと存じます。大代町の皆様には何卒多方面に亘りご協力を頂きますようお願い申し上げます。

☆新年度大代婦人会スタート!

大代婦人会 会員64名

平成28年度役員

顧問 今田文子

会長 佐藤京子

副会長 渡利マサコ

会計 高村玲子

監査 坂本久美子 掛水知佐子

JA女性部

支部長 佐藤京子

副支部長 竹間初美

部活動

《文化部》研修 広報

部長 横田美恵子

部員 佐藤京子 渡利マサコ

岩田律枝 原田由久子

谷口小夜子 花田時子

笠井日出子 原田ミサ子

《産業部》野菜(文化祭)お茶作り

部長 渡利マサコ

部員 柿丸寿枝 曾根シゲコ

高村玲子 鉦せつ子



《生活部》食品加工 文化祭バザー

副部長 坂本久美子

部員 森 孝枝 掛水知佐子

花田武子 森ツタエ

室田佑子 竹内節子

中垣裕子

《厚生部》健康 福祉弁当

部長 今田文子

部員 竹間初美 齊藤康子

田中百合子 谷口陽子

横千恵子 松井和子

層別活動

ひまわり 横田正子 谷口ミサ子

さわやか 竹間勝栄 曾根シゲコ

ゆり 坂本久美子 竹間初美

たんぽぽ 谷口陽子 後藤節子

支部役員

川上 田中百合子 鉦せつ子

椿 花田時子 柿丸寿枝

四日市 谷口陽子

上市・下谷・植松 横田美恵子

下市 永井恵子 原田由久子

八反田 中垣裕子 高村艶子

右原 齊藤康子

後藤節子 永井恵子

高村艶子 山根鈴子

本郷 松井和子 横千恵子
山田 坂本久美子
飯谷 掛水知佐子 竹内節子

各部署の抱負

産業部の仕事

部長 渡利マサコ



新しい年度が始まりました。
今年9名の部員で頑張りたいです。
行事としては、健康茶作り、小学校の野菜の苗植、秋野菜の講習、文化祭での野菜品評会などなど。
五月、六月の健康茶作りは、産業部が一番の大仕事です。

排気ガスに触れていない熊笹や杜仲茶、スイカズラ、桑の葉など色々、新芽を採りに歩くのも大変ですが、洗ったり、干したり、煎ったりの作業や、袋詰めまでとても時間がかかります。
去年の健康茶は、三月中に全部売れ皆さんに喜んでいただいております。
今年もたくさんの方に良い大産の材料を使って香り豊かな健康茶を皆さんに届ける為、頑張って作りたいたいと思います。

生活部にゆせて

副部長 坂本久美子



花の便りが聞こえる今日この頃、今更と思いつつ、「生活」と辞書を引いてみると「生物体の生存活動」「毎日をくらししていくこと。暮し。生計。」と出ていました。

私たち生活部の活動は、梅取り、梅の塩漬け、しそ漬け、梅を干し、赤漬けにした梅干しやゆかりのパック詰め。八月都市交流の手伝い、むすび、中華おこわを作って販売します。

十一月文化祭、前日はかしわ飯用の野菜切り、具材作り、うどんの出汁作りをし、当日は早朝よりかしわ飯作り、終了後は、バザーで食べていただく、うどん作りをします。

翌年の二月反省会、年始会を兼ねてしたいです。

生活部の活動を通して、皆様方、婦人会、町民の方々と関わっていただける事が嬉しいです。
世の中に生きて、日々を過ごしてゆく手だてとなれば幸いに思います。

文化部の活動

部長 横田美恵子

桜の花が満開で、新しい年度が始まりました。

文化部の活動としては、今年度も年4回の「婦人会だより」の広報活動をしていきたいと思っています。

広報作りには皆さんの寄稿のご協力なしでは活動が出来ません。

だんだん会員数も減少していますが、元気で活気のある大代婦人会会員皆様の活動や報告などが掲載できて、「お互いの情報交換の場になれば」と思っています。またいろんな情報があれば、お知らせください。どしどし原稿をお寄せください。大歓迎です。よろしくお願いたします。

厚生部より

部長 今田 文子



新年度が始まり、厚生部も新メンバーで、福祉担当のサポートを主に活動として行います。

まずいつも健康で居る様、日々心掛けようと思う年齢になりました。

3月14日「J A健康フォーラム」が

出雲であり、女性部の1人として参加いたしました。

J A 島根と女性部の連携を深め心豊かで元気に暮らせる組合員にとの趣旨で、健康について学び体験をさせてもらいました。

開会の挨拶で萬代会長が「島根の女性にはガンになってほしくない、目標を持って学んでほしい」とのお話でした。

講演は島根医大の教授の「胸部CT検査の有用性・女性部から肺ガンで亡くなる人を出さない為に」でした。その後グループごとに、検診・検査・健康教室の体験をいたしました。乳ガンでは、自己検診法、動脈硬化検診も早期発見が大切であること、私は体脂肪率、軽肥満でした。骨密度の検査は同年齢基準値と比較して116%で若い人の平均値と比較すると90%でした。

胸部CTマンモ車に入り見学いたしました。まず検査をする事がとても大事であることを学びました。

今年度も厚生部の皆さんと健康に気をつけて活動して行きたいと思えます。

平成 28 年度 ボランティア活動・支部長会当番予定表

月	福祉弁当	局ミニ広場	支部長会当番
4月	本 会	椿	4/17 山田・本郷
5月	川 上	四日市	5/22 飯谷・川上
6月	飯 谷		7/31 椿・四日市
7月	上市 ・ 植松 ・ 四日市		8/28 上市・植松・下市
8月		上市・植松	10/30 八反田・右原・本郷
9月		下 市	12/4 山田・飯谷
10月	下 市		2/5 川上・椿
11月	八反田 ・ 右原	八反田・右原	
12月	本 郷		
1月		山田・本郷	
2月			
3月	山田 ・ 本会	飯 谷	



「J A 女性部音むすめ劇団」をして

J A 女性部副支部長 竹間初美

昨年十二月十二日「あすてらす」で J A 家の光大会が行なわれ大代からも十六名の参加がありました。

いつも最後にアトラクションがありますが、今回は私たち「即席劇団むかし娘」が頑張りました。当日は佐藤会長の都合が悪くて私が代理で劇に参加することになった。「女性部の軌跡く未来へ受け継いだバトン」と題して昭和二十年、三十年代に、家の光普及や農村女性の地位向上、生活の合理化を目指して尽力された、故山内静代さんの功績を劇にしたものです。初日は台本をもらって読み合わせやきずな音頭の練習をしました。出演者も初めてお会いする方ばかりで、私にできるだろうかと不安でしたが、何回か練習を重ねるうち打ち解けて楽しく練習ができました。セリフを覚えるのに苦労しましたが、とても良い経験ができました。J A の松浦さんが脚本から監督までしてくださり大変だったと思います。本番では、アドリブもありハプニングの連続でし

たが何とか無事終わりみんなで喜び合いました。当日は山内さんの息子さんもお招きしとても感激され感謝の言葉を頂きとてもうれしかった。私は大田にこんな偉大な方がおられたのをこの劇を通して初めて知りました。これまで頑張ってきた先人の志を受け継いで未来につなげていくことが私たちJ A女性部の使命ではないかと思いません。これからも家の光を大いに活用し楽しく学び皆さんとの交流を深めていきたいです。

私の近況報告

「もう少し頑張らしましょう」



本郷支部 日向一美

原稿依頼を受け、何を書こうかと迷っている間に、時は春。桜のピンク、れんぎょうの黄色。白もくれん、雪やなぎの白。ボケの花の赤。さまざまな色彩が春に色どりを添えています。

ふと振り返ると、若いつもりでも孫を持つ「ばあば」になり、職場においても我が子ぐらいの年齢の職員も多く、時の流れの早さを身を持って感じています。子供を背負い、たくさんの先輩

達と活動した婦人会も、今は昔の事に感じられます。支えて下さっている現役員さんに感謝申し上げます。

時の流れに身をまかせ、今を生きている私は、親の介護に心を痛め、孫達の笑顔に癒され、働くことによって日常の大変さを忘れていきます。家族に助けられ、多くの差し色が私を飾ってくれるよう頑張っているとこころです。

俳句



ひやしんす今日か明日かと咲くを待つ
花冷や庭に出入りのおちつかず

花田時子

畑打ちや魚やの唄通り過ぐ
満開の枝垂桜や風を呼ぶ

今田文子

雨上がる辛夷こがし盛りの浜田道
初めての姉妹の旅や花の宿

岩田律枝

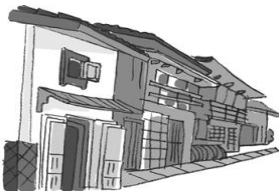
待ち侘びし吉報届く春爛漫
枯山水芽吹きの山を借景に

柿丸寿枝

大代婦人会旅程表 「小京都竹原&湯坂温泉の旅」 5/29 (日)

8:00 大代発 10:30 ~ 12:00 竹原市内観光 12:30 ~ 14:30 竹原・湯坂温泉 (食事・入浴・休憩)
(NHK 朝ドラ「マッサン」 ゆかりの地)

. 17:00 大田 大代着



貸切バス 1台
旅行代金 約1万円
出発場所 木村酒造横
集合時間 午前7時50分